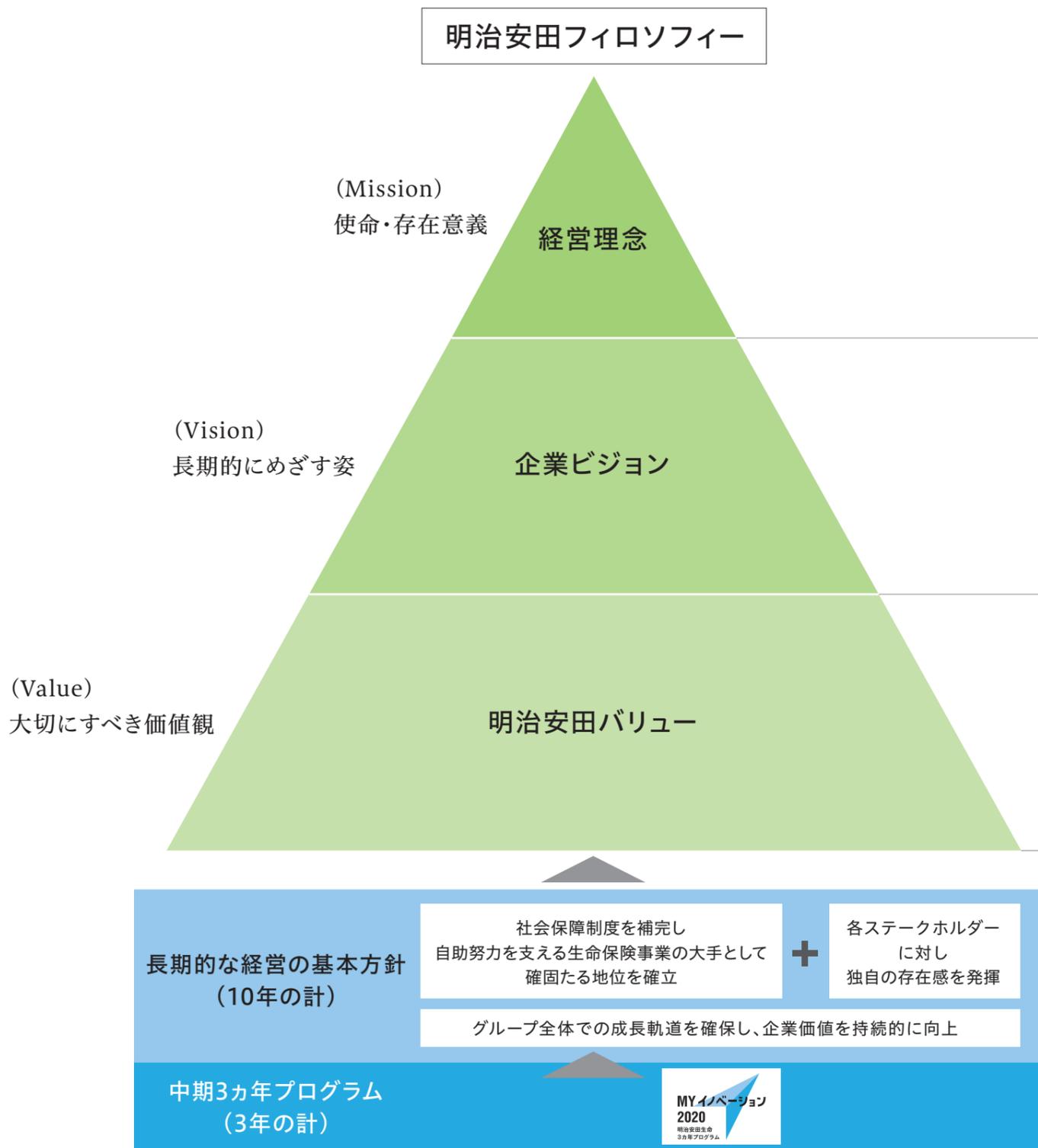


お客さまに「確かな安心を、いつ

この使命のもと、お客さま・地域社会・働く仲間との絆を大切に、
私たちは「人に一番やさしい生命保険会社」をめざしていく。

までも」お届けすること。



確かな安心を、いつまでも - Peace of mind, forever -

(経営理念の言葉に込めた想い)

私たちは創業以来、相互扶助の精神のもと、生命保険事業のパイオニアとして、お客さまそして地域社会を支えてきました。いつの時代も変わることのない「人の想い」が込められている生命保険。託された一人ひとりの想いに応え、お客さまを生涯にわたって支え続けることが、私たちの使命です。「確かな安心を、いつまでも」私たちは、この言葉を胸に、これからもお客さまを大切にすることを徹し、いつまでも変わらない安心をお届けいたします。

信頼を得て選ばれ続ける、人に一番やさしい生命保険会社

- お客さまとの絆 お客さまに寄り添い、アフターフォローで感動を追求する
- 地域社会との絆 社会から必要とされる価値を創造し、地域の発展に貢献する
- 働く仲間との絆 挑戦意欲や多様性を尊重し、働きがいのある職場を実現する

【お客さま志向・倫理観】 一. 私たちは、お客さまを大切に、高い倫理観のもと行動します。

【挑戦・創造】 一. 私たちは、果敢に挑戦し、新しい価値を創造します。

【協働・成長】 一. 私たちは、働く仲間と互いに助け合い、共に成長します。

人に一番やさしい 生命保険会社をめざして

平素より、明治安田生命に格別のお引立てを賜り、誠にありがとうございます。

当社は、2017年4月から3ヵ年プログラム「MYイノベーション2020」をスタートさせています。本プログラムでは、お客さま志向とコンプライアンスの徹底を前提に、「成長性」「収益性」「健全性」のバランスを取りつつ、企業価値の安定的かつ着実な向上をめざし、成長戦略・経営基盤戦略・ブランド戦略を推進しています。

その結果、2017年度決算では、連結保険料等収入にあたるグループ保険料は3兆243億円、明治安田生命単体の保険料等収入は2兆7,194億円と、いずれも増収となりました。また、グループ基礎利益は5,851億円、単体の基礎利益は5,467億円と、いずれも増益を達成し、過去最高益を更新することができました。さらに、生命保険会社における行政監督上の指標のひとつである連結ソルベンシー・マージン比率は990.2%と、引き続き業界トップレベルの健全性を維持しています。

これもみなさまのご支援の賜と深く感謝申し上げます。



2018年7月 社長

根岸秋男

「MYイノベーション2020」の2年目にあたる2018年度は、お客さま志向の業務運営をいっそう推進するとともに、イノベーション的な取組みを織り込んだ「7つの重点方針」に沿って、成長戦略・経営基盤戦略・ブランド戦略を推進していきます。

7つの重点方針

成長戦略

1 お客さま数の拡大

積極的な商品供給と充実したアフターフォローの提供、専属チャネルの拡充とマーケットアクセスの拡充、ICTの活用等による事務サービス基盤の整備等を通じ、お客さま数の飛躍的拡大を図ります。

2 新たなマーケットへの取組み

国内生命保険マーケットにおいては、医療・介護保障商品、高齢者・退職者向け商品、女性向け商品・サービス、投資型商品のラインアップの拡充を図ります。海外保険マーケットにおいては、グループ経営管理態勢の引き上げを図りつつ、スタンコープ社をはじめとする既存投資先の収益拡大、今後の新規投資に向けた調査・研究を継続します。

3 資産運用の高度化

ガバナンス態勢・リスク管理の高度化を前提に、国内外のクレジット投融資の強化や「サステナビリティ投融資」をはじめとする資産運用手法の高度化・多様化に取り組み、資産運用収益力の強化を図ります。

4 先端技術等によるイノベーション

人工知能・ICT等をはじめとする先端技術・手法の調査・研究・開発を推進し、その成果を基幹業務に活用するとともに、ヘルスケア分野を含む新たなビジネスの創出をめざして検討を進めます。

経営基盤戦略

5 ガバナンスの高度化

グループ経営管理態勢の高度化、情報開示の高度化を含むステークホルダーとのコミュニケーション機会の拡充、ERM(統合的リスク管理)に基づく先進的な経営管理の浸透・定着を図ります。

6 ワーク・エンゲイジメントの向上

ワーク・エンゲイジメント(一人ひとりが誇りとやりがいを感じながら生き生きとチャレンジングに働く状態)を実現すべく、人財力の持続的な向上、心身の健康増進、多様性受容と活躍促進に取り組むとともに、イノベーションの推進に資する余力の創出に向けて働き方を見直します。

ブランド戦略

7 新たな企業理念の浸透

統一的・効果的なプロモーションを推進し、新たな企業理念「明治安田フィロソフィー」に沿った企業ブランドを形成していきます。とりわけ企業ビジョンの実現に向けて、従業員一人ひとりが創造力を持って積極的・主体的に行動する風土を醸成すべく、「企業ビジョン実現プロジェクト」を推進します。

2018年3月には、本プログラムの中核となる取組みとして、お客さま、地域社会、働く仲間(自社従業員)の「健康増進」を継続的に支援する新たなプロジェクトの概要を公表しました。「日常的な「運動の支援」と「定期的な「けんしん(健診・検診)の促進」」を取組みの柱に、「健康増進商品」「健康増進サービス」「健康増進アクション」の3つの分野で展開するとともに、基幹機能の高度化にも取り組みます。2019年4月から本格的にスタートし、従来の商品・サービスの枠を超えた「新たな価値」を創造・提供していきます。

このように新たな価値を創造・提供していくことは、ステークホルダーとの絆を深め、「持続可能な社会の実現」を目的としたSDGs(持続可能な開発目標)の達成や社会課題の解決にも貢献できるものと考えています。

こうした本プログラムの取組みを通じて、企業ビジョン「信頼を得て選ばれ続ける、人に一番やさしい生命保険会社」を実現し、お客さまに「確かな安心を、いつまでも」お届けすべく、全従業員が総力を結集して取り組んでいきます。

みなさまには、今後ともいっそうのご支援・ご愛顧を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

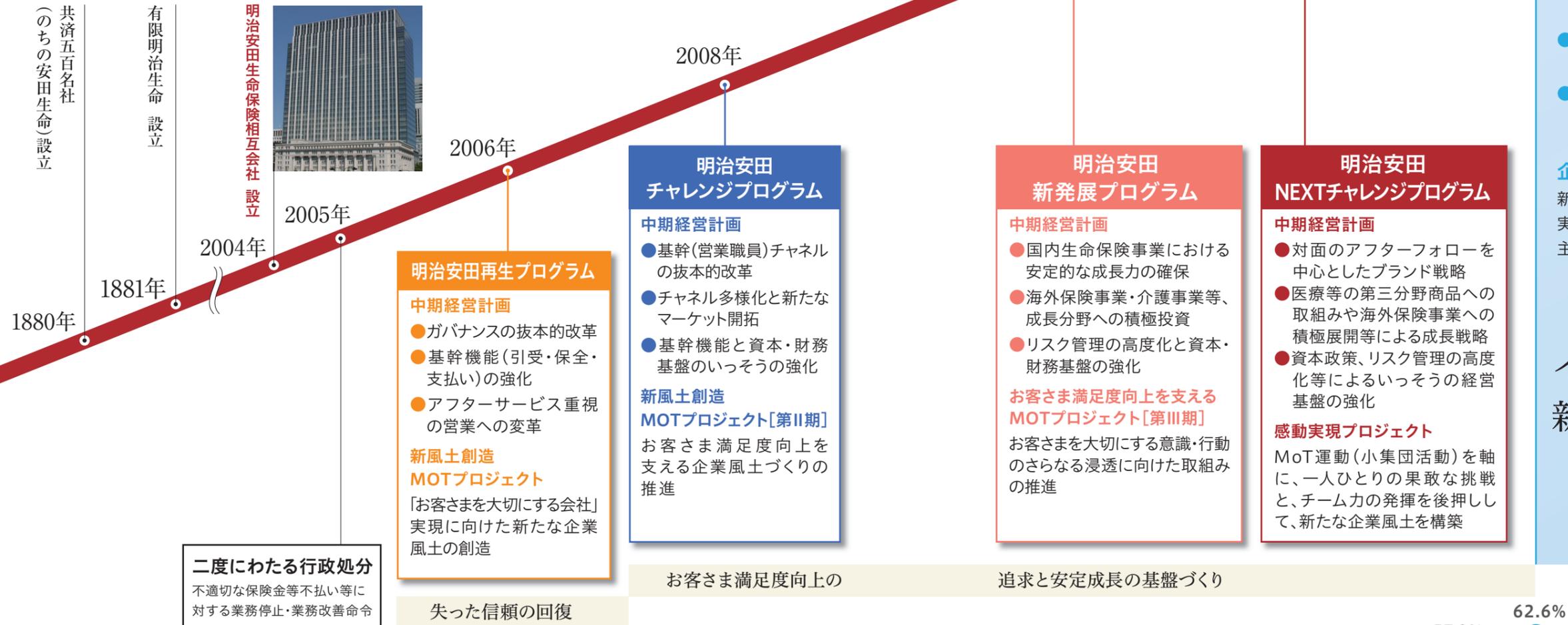
明治安田生命のあゆみ

2017年

明治安田生命は、「一番古くて、21世紀生まれ」の生命保険会社です。

2004年1月、それぞれ120年余の歴史を有する明治生命と安田生命が合併、明治安田生命が誕生。

当社の前身である旧明治生命と旧安田生命は、ともに明治初期から激変する時代に対応しつつお客さまの安心を守ってきた日本で最も「歴史と伝統」のある生命保険会社であるとともに、その2社が合併して誕生した当社は、21世紀生まれの「若々しい」生命保険会社です。



イノベーションによる
新たな成長ステージへ

2005年、保険金等不払い問題等による2度の行政処分を受けたことにより、お客さまに多大なるご迷惑・ご心配をおかけしたことを厳粛に受け止め、2006年1月に「明治安田再生プログラム」を策定。「お客さまを大切にする会社」を実現するため、支払管理態勢の強化やガバナンスの透明性向上等、さまざまな取り組みを推進してきました。

その後も、明治安田チャレンジプログラム・明治安田新発展プログラム・明治安田NEXTチャレンジプログラムの遂行と、企業風土を改革する新風土創造「MOTプロジェクト」等の実践により、お客さまからの信頼回復に努めてきました。

2017年4月からスタートした新たな3カ年プログラム「MYイノベーション2020(ニーゼロニーゼロ)」では、「イノベーション」を興すべく、「中期経営計画」および「企業ビジョン実現プロジェクト」の推進に全役職員が一丸となって取り組み、企業ビジョンである「信頼を得て選ばれ続ける、人に一番やさしい生命保険会社」を実現するとともに、お客さまに「確かな安心を、いつまでも」お届けいたします。

※お客さま満足度は、「満足」+「やや満足」の占率。選択肢は、「満足」「やや満足」「ふつう」「やや不満」「不満」の5段階

各プログラムにおける取組み等

イノベーションによる新たな成長ステージへ

失った信頼の回復

お客さま満足度向上の追求と安定成長の基盤づくり

2006年

明治安田再生プログラム

■ガバナンスの抜本的改革

- 総代立候補制の導入
 - 取締役の過半数を社外取締役へ
 - 委員会設置会社*への移行
 - 経営の監督機能と執行機能を制度上明確に分離して、経営の監督機能を強化し、透明性を向上
- ※2015年5月より「指名委員会等設置会社」

■信頼回復に向けた取組み

- 保険金等支払管理態勢の整備
- 「お客さまの声推進諮問会議」*の創設
 - ※2015年4月より「お客さまサービス推進諮問会議」
- 「保険金・給付金のお支払いに関する不服申立制度」の設置
- お支払非該当件数や苦情件数の開示

2008年

明治安田チャレンジプログラム

■個人営業改革への挑戦

(第II期:2011年度~
第III期:2014年度~)

- お客さまの満足度向上をめざし、質の高いコンサルティングとアフターサービスを提供
- MYライフプランアドバイザー制度の創設
- 社内教育検定制度の導入
- 安心サービス活動の導入

2011年

明治安田新発展プログラム

■事務サービス改革への挑戦

(事務サービス改革AAA:
2016年度~)

- 「お客さま発想」を最優先し、迅速・簡便・納得性を徹底追求
- キャッシュレス化、ペーパーレス化を推進



■東日本大震災時の対応

MYライフプランアドバイザー(営業職員)を中心に、すべてのお客さまの安否確認を行なうため、「お見舞い訪問活動」を実施(2011年10月時点で99.9%の安否・請求の確認を完了)



東日本大震災時の「安否確認活動」の経験を活かし、アフターフォロー態勢の高度化を推進

2014年

明治安田NEXTチャレンジプログラム

■各分野における改革への挑戦

- アンダーライティング改革
- 法人事務サービス改革
- 資産運用事務サービス改革
- 人財力改革
- 働き方改革
- 総務・インフラ改革

■ガバナンス強化へ向けた取組み

- コーポレートガバナンス・ガイドラインの制定
- 社外取締役会議の創設

2014年6月
総合保障商品「ベストスタイル」の発売

ベストスタイル

2014年10月
「MY安心ファミリー登録制度」

2015年4月
「MY長寿ご契約点検制度」



2017年

明治安田生命3カ年プログラム MYイノベーション2020

■新たな企業理念

「明治安田フィロソフィー」を制定

■「12の改革」への挑戦

- 個人営業改革
- 個人事務サービス改革
- 法人営業改革
- 法人事務サービス改革
- 資産運用改革
- 資産運用事務サービス改革
- 海外保険事業改革
- 国内グループ会社経営管理改革
- ガバナンス改革
- 人事改革
- 総務改革
- システム開発態勢改革

2017年4月
「お客さま志向の業務運営方針」の制定

2017年8月
「米ドル建・一時払養老保険」「外貨建・エブリバディプラス」発売

2016年10月
「かんたん保険シリーズ ライト! By明治安田生命」を創設

2017年12月
「50歳からの終身医療保険」発売

2018年4月
「MYアシスト+制度」運用開始

再生・成長に向けた諸取組み

地域社会への貢献

■CSR経営宣言

- CSRに関する基本認識のもと、CSR経営を永続的な取組みとするために制定。お客さまが暮らす社会・環境との絆等を明記

2006年6月
「子どもの命・安全を守る」地域貢献活動



「ご高齢者等の見守り」活動を追加

2014年9月
「地域を見守る」社会貢献活動

2015年1月
サッカー「Jリーグ」と「タイトルパートナー契約」を締結



- 地方創生に関する包括連携協定の締結(2018年5月末現在: 16都県、3地方銀行)



海外保険事業の展開

2010年11月
タランクス社(ドイツ)との業務提携

2010年11月
アブリスト社(インドネシア)との業務提携

2010年12月
北大方正人壽(中国)との業務提携

2012年6月
オイロパ社(ポーランド)との業務提携

2012年7月
フルタ社(ポーランド)との業務提携

2013年11月
タイライフ社(タイ)との業務提携

2016年3月
米国の生命保険グループであるスタンコープ社を完全子会社化



明治安田生命の価値創造プロセス

価値を生み出す源泉

価値創造

プロセス

ステークホルダーとともに創出する価値

人的資本

お客さまを生涯にわたって
支え続けることのできるプロフェッショナル人財

■ 連結従業員数 (2018年3月31日時点)

4万7,136人

■ ファイナンシャル・プランニング技能士資格保有者数
(2018年3月時点)

2万4,619人

対面の「アフターフォロー」を実践する態勢

■ 営業職員 (2018年3月31日時点) ■ 企業・団体を担当する職員 (2018年3月31日時点)

約**3万人** 約**1千人**

社会・関係資本

強固な事業基盤

■ 個人営業分野

約**694万人**のお客さま数

■ 法人営業分野

任意加入型団体保険の被保険者数 約**485万人**

国内外に広がるネットワーク

■ 国内営業拠点数 (2018年4月1日時点) ■ 海外拠点 (2018年4月1日時点)

1,115拠点 **5カ国、7社**

知的資本

長い歴史と経験で培った高い専門性とノウハウ

財務資本

お客さまに「確かな安心」を
提供するための高い財務健全性

■ 連結ソルベンシー・
マージン比率 (2018年3月31日時点) **990.2%**

国内生命保険事業

海外保険事業

国内関連事業



社会との関係性

持続的な企業価値 (EEV) の

向上による資本の拡大

お客さまとの絆

お客さまに寄り添い、
アフターフォローで感動を追求する

- お客さま一人ひとりにあわせた積極的な「アフターフォロー」を通じた、「確かな安心」の提供
- クオリティの高い商品・サービスの提供
- 先端技術の活用による基幹業務の高度化
- お客さまの継続的な健康増進 など



地域社会との絆

社会から必要とされる価値を創造し、
地域の発展に貢献する

- 明治安田生命Jリーグを通じた地域社会の活性化
- 地方自治体との連携協定を通じた地域社会の活性化
- サステナビリティ投融資を通じた社会・経済発展への貢献
- 地域社会の継続的な健康増進 など



働く仲間との絆

挑戦意欲や多様性を尊重し、
働きがいのある職場を実現する

- ワーク・ライフ・バランスの実現
- ダイバーシティ&インクルージョンの実現
- 女性人財の活躍
- 働く仲間の継続的な健康増進 など



*SDGs (持続可能な開発目標) のなかから、当社の主要な取組みにかかる目標を掲載

明治安田生命の事業活動とSDGs

明治安田生命は、事業活動を通じてSDGsの達成に引き続き貢献していきます

SDGs(持続可能な開発目標)は、2001年に策定されたMDGs(ミレニアム開発目標)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17の目標・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない、持続可能な社会の実現を誓っています。SDGsは地球規模の目標であるため、世界各国の政府、企業および市民社会の自発的な取り組みが求められています。



明治安田生命の事業活動とSDGsの関係

明治安田生命は、「確かな安心を、いつまでも」という経営理念のもと、さまざまな事業活動を通じて、お客さま・地域社会・働く仲間との絆を深め、企業ビジョン「信頼を得て選ばれ続ける、人に一番やさしい生命保険会社」の実現をめざしており、これは「持続可能な社会の実現」を目的としたSDGsの理念とも軌を一にするものであると考えています。

当社は、引き続き、「健康増進プロジェクト」の推進を通じたお客さまの健康増進、「明治安田生命Jリーグ」の応援を通じた地域社会の活性化、従業員のワーク・エンゲイジメントの向上に向けた取り組みなど、さまざまな活動を通じて、SDGsの達成や社会課題の解決、そして持続可能な社会の実現に貢献していきます。

17の目標(ゴール)に対する当社の主な取り組み内容

ゴール	取り組み内容	ゴール	取り組み内容
1. 貧困をなくそう	●サステナビリティ投融資の推進	10. 人や国の不平等をなくそう	●多様な価値観を受容するダイバーシティ&インクルージョンの推進
2. 飢餓をゼロに		11. 住み続けられるまちづくりを	●地方創生にかかる連携協定の締結 ●「明治安田生命Jリーグ」の応援等を通じた地域社会の活性化 ●サステナビリティ投融資の推進
3. すべての人に健康と福祉を	●健康増進プロジェクトの推進 ●アフターフォロー態勢の高度化 ●「ライト！シリーズ」の展開や重点マーケットへの商品供給 ●サステナビリティ投融資の推進	12. つくる責任 つかう責任	●積極的なリサイクルの取り組みや環境配慮型事務用品の購入 ●サステナビリティ投融資の推進
4. 質の高い教育をみんなに	●子どもの健全育成や進学支援 ●音楽を通じた情操教育 ●サステナビリティ投融資の推進	13. 気候変動に具体的な対策を	●省エネルギー対策の推進 ●サステナビリティ投融資の推進
5. ジェンダー平等を実現しよう	●女性の活躍を支援する取り組みの推進	14. 海の豊かさを守ろう	●サステナビリティ投融資の推進
6. 安全な水とトイレを世界中に	●サステナビリティ投融資の推進	15. 陸の豊かさを守ろう	●OA用紙使用量や印刷物の削減 ●サステナビリティ投融資の推進
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに		16. 平和と公正をすべての人に	●コンプライアンス態勢の高度化
8. 働きがいも経済成長も	●ワーク・ライフ・バランス向上への取り組み ●「明治安田生命Jリーグ」の応援等を通じた地域社会の活性化	17. パートナリシップで目標を達成しよう	●ステークホルダーと協働した価値の創造
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	●基幹業務への先端技術の実装にむけた取り組み		